

副専攻名 英語圏研究E

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

副専攻「英語圏研究Eプログラム」のカリキュラムは、歴史学、文化人類学、および文学・文化研究の立場から、英語圏世界についての横断的かつ深い知識を獲得することに主眼を置いている。英語運用の実践的訓練を兼ねた演習形式の授業を通じて、英語圏の歴史、社会、文化を分析し、多様な文化的背景を持つ人々との共生を目指す国際人に必要な知的基盤と能力を修得することができる。

副専攻の学習成果

- ・英語圏の歴史、社会、文化について高度な知識を修得することができる
- ・グローバルな視座から俯瞰的に英語圏及び自国の歴史、社会、文化を捉え、批判的に考察する能力を修得することができる
- ・英語で書かれた文献を正確に読解し、確実な情報基盤を築く能力が身につく
- ・自らの論理的な思考を、正確かつ高度な英語を使って表現する能力が身につく

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講期※1	
				前期	後期
52338	国際政治史(西洋)1E	米英欧を中心とする国際政治の歴史について英語で学ぶ	2~4		
52838	国際政治史(西洋)2E		2~4		
52334	米英研究A1	アメリカの歴史、社会、文化に関する主要なテーマに関する理解が得られる。	2~4		
52834	米英研究A2		2~4		
52345	アメリカ地域文化論1E	通史を扱う講義を通じ、アメリカ文学・文化についての基礎的な知識を習得することができる	2~4		
52845	アメリカ地域文化論2E		2~4		
52356	米英文化関係論1E	・英語圏の文化・社会の存在様態についての基本的な知識を修得している・英語で書かれた文献を正確に読解し、確実な情報基盤を築く能力を有している。この二つが学生の学習目標である	2~4		
52856	米英文化関係論2E		2~4		
52347	イギリス地域文化論1E	19世紀から現代にかけてのイギリス文学史を理解することで、英語圏文化の理解に必要な知識を身につける	2~4		
52847	イギリス地域文化論2E		2~4		
51364	英語学概説1E	英語学における諸概念、方法、論点について学ぶ	2~4		
51365	英語学概説2E		2~4		
52350	米英メディア文化論1E	アメリカ文化表象の深層にある集団的思考の方向性を具体的に考察し、論理的に提示する能力を養う	2~4		
52850	米英メディア文化論2E		2~4		
52337	米英政治・外交論1E	政治学及び国際関係の専門用語を理解したうえで、国際的な観点から英米関係の発展について考察する	2~4		
52837	米英政治・外交論2E		2~4		
52316	アメリカ経済論1E	アメリカ経済の構造や世界的役割を把握する	2~4		
52816	アメリカ経済論2E		2~4		
52357	Business Communication	ビジネス・ライティングの技術習得を通じ、ビジネス・コミュニケーションの理論と実践を学ぶ	2~4		
52358	Management Communication	効果的な経営や組織運営におけるコミュニケーションの役割について実践的に学ぶ	2~4		
52359	英語圏文化論1E	英語圏の文化表象の考察をととして現代の諸問題にかかわる価値観を分析し、それについて批判的に考えることができるようになる。	2~4		
52859	英語圏文化論2E		2~4		

※1 開講期は、Webシラバスでご確認ください。